

令和 1 (H31) 年度 事業報告 (協議用)

1. 法人総括報告

理事 川原静雄

令和 1 (H31) 年度は、新たに策定した 3 年事業計画の初年度にあたり、事業計画で掲げた共生型サービスプログラムの取り組みや就労支援活動プログラムの充実に努めた。また、せせらぎ寮等の外壁塗装工事や送迎車両の更新等施設・設備の整備を行った。

上半期において、通所等の利用率が伸び悩み、収支において厳しい状況にあったが、経営改善の取り組みに努めた結果、最終的に黒字決算となった。

現在、新型コロナウイルスの影響により、緊急事態宣言が出され、通所等の事業を休止するなど事業の執行に支障が出てますが、利用者の皆様の状況に留意しながら、一日も早い事業の再開が望まれる。

2. 令和 1 年度事業計画の進捗評価

常務理事 浦部祐夫

令和 1 (H31) 年度の事業計画は主に「高齢期利用者のための共生型通所サービスの設置」を掲げて取り組み、定款の変更、指定申請を終えサービスの設置を完了、受け入れ態勢は整った。現在利用されている高齢期利用者が「継続的に利用できる日中活動の場」としてサービスを提供できるようになった。

就労支援事業について「効率的な作業種目の検討」を行い、新しい就労の受け皿の導入を試みた。結果的には導入されなかったが、既存の就労支援プログラムの充実に向け取り組んだ。

市街地における共生型サービスの試行として、独居で通所している高齢期利用者への入浴支援を始めて清潔保持への支援を行った。職員の支援継続を望む利用者へのサービスを行うことができている。

特に就労移行マイウェイにおいて通所者の減少と、グループホームの利用者も受け入れをコントロールしていたこともあり給付費収入が伸びなかった。係長が率先して関係機関へのアピール活動を行い、グループホームでは障害支援区分の認定をとるなどし後期には収支を改善することができた。

3. 総務部 総務課

総務部長 加藤慎治

① 法人総務業務・管理体制の整備

執行部・係長会議等へのスケジュールの伝達・調整・進捗状況の確認など基本的な事務を継続することが課題としてあった。このことについて継続し、次年度へ積み重ねる基礎をつくることができた。また、倫理規定委員会を立ち上げ取り組みを開始している。

理事長・常務理事による決済体制も継続されており、一定の業務の枠組みが確立されつつある。

法制度等外部要因により、業務量は増加している。現状の枠組みを崩さず継続に努めること。その中で、ルーティン化・効率化を図り、さらなる業務に対応できる状態を作り出すことが今後の継続的目標となってくる。

② 新規事業・設備整備の予算計上・次年度の予算作成へ向けて

給付事業の利用状況に経営左右される要素も多いなか、大型の設備投資とし稲穂多機能事業所のハイエース、また塩谷せせらぎの塗装修繕が行なう事ができた。これら設備投資については、数年前より計画されており、助成金や修繕積立金を活用し、予定通り行えたことは評価できると考える。安定した運営を目指しかつ新規事業を展開するために、計画的な予算計画・投資計画、それに応じた積立金などの準備が求められる。

H31,R元年度は、事業所間の会計レールの統一に努めた。経営状況・予算を立案するうえでも、基本的な日々の会計業務は基本となってくる。現場も業務多忙でありなるべく負担を少なくすることを考慮しつつ、正確かつ効率的に行う方法を模索している。このことは次年度以降も継続する。

4. 事業部 障がい福祉サービス課

事業部長 浦部祐夫

各事業所の事業計画進捗状況は基礎資料を参照いただきたい。

① 共生型サービスの試行・実施

法人では初めて介護保険事業への取り組みとなるため、小樽市の担当部署と協議を行いながら市の要綱の設置、定款の変更、指定申請を行った。これにより、要介護の方のための「共生型地域密着型通所介護」、要支援の方のための「通所介護相当サービス」の指定を令和2年4月1日付で受けた。せせらぎでは共生型サービスの実施に向けカラオケや喫茶、陶芸などのプログラムを用意し高齢期利用者の受け皿として準備し試行をはじめた。

また、地域在住者の高齢期利用者のため清潔の保持や健康の維持を目的に、市街地における共生型サービスの準備として入浴支援のサービスを試行した。入浴設備はグループホームけやきを借り法人内事業として連携を図っている。

② サービスの効率化、利用率を100%に近づける

塩谷地区におけるせせらぎ・青菜の通所事業は利用者が多く定員に対して100%を超える実績があった。利用者が元気になる作業種目を設けるよう努力していたことが表れている。寮では入院や空き室もあり定員を下回った。

稲穂・長橋地区では年度当初から利用者数が減少していたため利用者を増やすための策を講じ、係長が健闘し関係機関へのアピール活動を行い年度後半には持ち直すことができた。まだ定員には余地があるので今後もアピール活動を継続するとともにサービスの質の向上を計画する。

グループホームでは定員に対して微減傾向だったが入居に対しては直接の入居を制限しせせらぎからの入居を前提にコントロールした。生活支援員を擁する包括型グループホームとして障害支援区分を判定することで給付収入を上げることができた。

③ 既存サービスの充実（各事業所の評価）

・せせらぎ

1年を通じて4名入寮6名卒業があり、うち4名がグループホームへ移行した。日中活動を経て少しずつ力をつけていく利用者を見ることができている。利用者の通院先とも連携し健康の維持に努め個別支援を行っているが日々の出来事に対応することが多かった。

・青菜

定員10名に対して登録者21名と多く、半数は週5日通所されている。また半数は60代以上で体力的にも活動に制限がある。今後は共生型通所介護との連携を含め継続したサービスをおこなっていく。

・グループホーム（GH）

1年を通じて定員の8割が利用され10名程度の空きがあったが、せせらぎからの卒業の受け皿として前提にしていたため入居のコントロールを行っていた。生活支援員を擁する包括型GHとして入居者の障害支援区分を受け付け収入を上げることができた。

半数が60代以上で日中の支援が必要な方も多くGHけやきでの支援も定着した。

・マイウェイ

年度当初から定員に対して2～3割の利用率が続いたが、年度後半において関係機関へのアピール活動に注力し、年度末には6割まで回復した。就労移行支援として就職者がでて人数が減ることは自明の理であるがその分新規利用者を招くことが等しく重要である。

活動種目の充実を図るため職員員の配置転換を行い、就労支援プログラムが向上し就職に向けて力を付けた利用者が活躍の場を求めて切磋琢磨している。

・ワークメイト

まんぷく亭（開発局食堂）の利用者については高齢の方も多く作業の工夫を行っている。工賃の水準は依然維持し平均7万円台、最高で11万円台を記録した。マイウェイからの事業所内連携により就職の実践練習として利用者の実習を行っている。

つぐつと・ひまわりの計画としている生活訓練の準備と高齢期利用者へのサービスとして入浴支援を行い、計画されている市街地における共生型サービスの試行を始めた。

・つぐつと・ひまわり

長橋の活動拠点であるつぐつと・ひまわりは定員20名に対し平均1日11人利用となり横ばいだった。なかには就職を目指して就労移行へ移られた方もおられる。喫茶、つぐつとで利用者に合わせた種目を行っているがキャパシティとしては密度が濃くなってきているため、新しい作業種目の設定を検討しているがまだ具体的に企画されていない。

・相談やすらぎ

利用契約者数は年度末で144名となり前年度比9名増であった。特に法人内サービスを利用する方の依頼を受けている。収支は黒字を継続したが、管理者は兼務で行っている。障がい児・者支援協議会を主宰する小樽市障害福祉課と密に連携を取り、行政からの困難事例を受け入れることもあった。

・活動支援センター

稲穂センターでは個別プログラムとしてスキルアップのプログラムを、長橋センターでは日中活動としてレクレーションの企画、日常生活の相談をうけ、利用者が気軽に相談できるサービスの提供を行った。コースターの制作や軽作業を楽しむ時間をづくり交流の場として役立った。

令和1（H31）年度平均利用実績（ ）は12月末までの平均

	宿泊生活訓練 せせらぎ	日中生活訓練 せせらぎ	継続B 青葉	グループホーム
平均利用率	81% (82%)	110% (110%)	109% (112%)	76% (78%)
	継続B つぐと・ひまわり	就労移行 マイウェイ	継続B ワークメイト	
平均利用率	56% (54%)	50% (44%)	71% (71%)	

総務部事業報告

理事会資料
総務部長:加藤慎治

下記のとおり、総務部業務報告をいたします。
期間 2019(平成31)年4月1日～2020(令和元)年3月31日

1. 管理業務

	5月28日	平成30年度事業報告・決算報告	本部事務所にて
監事監査	8月19日	第一四半期事業報告決算	本部事務所にて
	11月6日	上半期事業報告決算	本部事務所にて
	2月17日	第三四半期事業報告決算	本部事務所にて
	9月25・26日	税務調査(税務署)	本部事務所にて
行政監査等			
	7月3日	財産変更・理事長変更登記	
	12月1日	土地建物登記(ひまわり荘譲渡による)	
登記	12月24日	定款目的事項変更	
	7月31日	年賀給付金(日本郵便) ￥1,200,000	
	9月19日	中央競馬馬主財団目録授与 ￥1,800,000	
助成金	12月13日	クリスマス助成金(赤い羽根) ￥50,000	
	12月27日	北海道信用金庫(ひまわり財団) ￥50,000	

備考

2. 寄付・寄贈

	H31.4月～ 2019年12月 末		敬称略
寄付		計 401,000円	医)小野眼科医院理事長小野弘美、本間政昭、堀内正臣、佐藤隆、門脇元、若西カナ子、竹田康子、青木正子、斎藤順子、関慶子、羽角幸子、藤田悦子、佐々木千枝、後藤よし子、高橋藤、佐藤正夫、(有)山口染料、日本基督教団代市教会
寄贈		菓子・物品等	児童発達支援放課後等デイサービスくれよん(菓子)、堀内正臣(飲料)、辻田研也(飲料・さくらんぼ)、ホマレ商会(飲料)、西川隆(飲料)、斎藤千代吉(飲料)、日浅一彰(飲料)、橋本博(菓子)、大友義光(飲料)、脇川潤子(菓子)、相馬かおり(菓子)、堀穂子(水彩画)、佐藤昭八(衣類等)、佐々木千枝(菓子)、山口燃料(醤油・味噌)、訪問看護ステーションつばさ(菓子)、ホマレ商会(みかん)、有限会社オートパーク23(ハム詰合わせ)、大西寛(じゃがいも)、木村優作(クリスマスケーキ)、オートパーク(ハム詰合わせ)、小林一之(りんご)

3. 人事・労務

採用	H31.4月～	常勤職員	
		非常勤職員	5/20永岡裕美(せせらぎ) 7/3 大井茂明(せせらぎ)
退職	H31.4月～	常勤職員	
		非常勤職員	7/8橋本健志(GH)退職
任命	4月1日	顧問医	石橋病院小山芳明

報告3号 理事長及び常務理事の職務執行状況について

常務理事：浦部祐夫

下記のとおり、理事長及び常務理事の職務執行状況を報告いたします。

期間 2019年(平成31)年4月1日～3月31日

会議の招集等

	内容	場所
理事会	平成30年度事業報告・決算報告、理事改選について	生涯学習プラザ レビオ
	理事長の選定について	生涯学習プラザ レビオ
	平成31年度第1四半期事業報告・会計報告	生涯学習プラザ レビオ
	理事会非開催による議案の提起及び審面決議 「せせらぎ寮等施設・塗装改修工事」施工業者の選定について	審面開催
	平成31年度上半期事業報告・会計報告について	生涯学習プラザ レビオ
	理事会非開催による議案の提起及び審面決議 修繕費立金の取崩しについて	審面開催
	平成31年度第3四半期事業報告・会計報告について 令和2年度事業計画・予算について	生涯学習プラザ レビオ
	グループホーム運営規定の改定について	審面開催
評議員会	平成30年度事業報告・決算報告、理事選任について	生涯学習プラザ レビオ
	平成31年度上半期事業報告・会計報告について	生涯学習プラザ レビオ
	定款(目的事項)の変更について	審面開催
	評議員会中止	審面開催
評議員選任委員会	評議員の選考について	生涯学習プラザ レビオ
運営協議会	平成31年度事業計画、3カ年事業計画について	生涯学習プラザ レビオ

理事長及び常務理事・同事項・協議・決済事項について

	備考
理事長 常務理事同事項 専決事項	労使協定(残業時間等)締結の為(総務部)
	相談支援事業委託契約について(相談やすらぎ)
	緊急一時保護について(せせらぎ)
	補助金概算払い申請について(活動やすらぎ)
	運営資金短期貸付について(活動やすらぎ)
	F30実績報告、H31申請について(活動やすらぎ)
	F30実績報告、H31申請について(相談やすらぎ)
	運営資金短期貸付について(相談やすらぎ)
	利用契約について(相談やすらぎ)
	運営資金短期貸付について(就労支援多機能)
	年賀寄附金配分事業 実施計画書提出について(就労多機能)
	報告 運営委員会の開催について
	調理師資格修得の為の証明書 波江、小川(就労多機能)
利用契約について 本間氏、白川氏(就労多機能)	
GHの定員変更について(GH)	
F31年度事業計画について(就労多機能)	
おたる福祉祭2019 開催に伴う協賛金について(総務部)	
社協役員の推薦について(総務部)	
4月23日	請求事務における請求の取下げについて(GH)
	認定調査料の請求について(4月、5月)(相談やすらぎ)
	相談やすらぎ利用契約について(相談やすらぎ)
	報告 運営協議会報告について
	特定求職者雇用助成金の申請について(総務部)
5月7日	合同庁金福利厚生施設営業申請書について(事業部)
	運営資金短期貸付について(事業部)
	変更申請について(事業部)
	調理試験業務経歴証明書の承認について(せせらぎ)
5月21日	非常勤職員永岡裕美氏の契約書等について(せせらぎ)
	ハイエース発注について(年賀者附金助成車輦)(福徳)
	利用者・利用契約について(GH)

5月21日	<p>馬主財団への助成申請について</p> <p>確認 3/16理事会・評議員会議事録について(執行部)</p> <p>確認 理事候補者(原田氏)の承認の為の書面審議について(執行部)</p> <p>確認 5/14評議員選任委員会議事録について(執行部)</p> <p>確認 6/1理事会資料について(執行部)</p> <p>確認 6/22評議員会案内について(執行部)</p> <p>ふれあい祭りの予算について(ふれあい祭り実行委員)</p> <p>ふれあい祭りの観望会の開催について(ふれあい祭り実行委員)</p> <p>GH 火災防災設備 点検結果表について(GH)</p> <p>助成金の請求について(活動やすらぎ)</p> <p>シルバー人材センターの活用について(せせらぎ 総務)</p> <p>中央競馬馬主社会福祉財団への助成申請書類提出について(せせらぎ・総務)</p> <p>運営資金の借り入れについて(多機能)</p> <p>運営資金の借り入れについて(GH)</p> <p>GHの職員募集について(GH・事業部)</p> <p>6月分認定調査の請求について(相談やすらぎ)</p> <p>第16回ころのルネサンスキャンプレトリ後援依頼について(事業部)</p> <p>評議員会資料 理事会資料 懇親会開催について(執行部)</p> <p>カヲケ大会表彰の捺印について(ふれあいまつり実行委員)</p> <p>新規利用者について(青葉)</p> <p>非常勤職員の採用について(事業部青葉)</p> <p>食堂ユニフォームの補充・交換について(就労多機能)</p> <p>多目的用流しの設置について(青葉)</p> <p>めぐみ食堂の設置について(青葉)</p> <p>変更届けについて(相談やすらぎ)</p> <p>損害賠償保険の加入検討について(総務)</p> <p>変更登記申請について(総務)</p> <p>相談やすらぎ菊地氏契約(相談やすらぎ)</p> <p>就労多機能・つぐとひまわり利用者利用契約</p> <p>評議員会資料 理事会資料 懇親会開催について</p> <p>認定調査請求について(相談やすらぎ)</p> <p>新規利用者について(青葉)</p> <p>運営資金短期貸付について(就労多機能)</p> <p>非常勤職員の契約内容の変更について(事業部せせらぎ)</p> <p>損害賠償保険の加入検討について(総務)</p> <p>小樽市への理事長変更届けについて(総務)</p> <p>郵政助成金事業計画変更について(総務・就労多機能)</p> <p>利用者利用契約について(活動やすらぎ)</p> <p>利用者利用契約について2名(相談やすらぎ)</p> <p>消防用設備等・点検結果報告 捺印について(稲穂)</p> <p>避難誘導灯の設置について(稲穂)</p> <p>食品販売業登録申請について(稲穂)</p> <p>監事監査日程8/9 理事会8/24(執行部)</p> <p>退任・就任挨拶について(執行部)</p> <p>役員旅費規定について(執行部)</p> <p>年賀寄附金助成金受領書の押印について(総務)</p> <p>利用者利用契約について(せせらぎ)</p> <p>自動車税の減免について(就労多機能)</p> <p>指定更新登録押印願いについて(つぐと・ひまわり)</p> <p>職員欠員に対する補充について(GH幸ほか)</p> <p>しあわせネットワークへの物品提供について(総務)</p> <p>役員旅費規定の細則の変更について(執行部)</p> <p>監事監査の持ち方について(執行部)</p> <p>理事会議案について(執行部)</p> <p>利用者利用契約について(つぐと・ひまわり)</p> <p>非常勤職員の契約変更について(GH幸)</p> <p>年賀寄附金助成 車輦注文書捺印について(就労多機能)</p> <p>利用者のユニフォーム導入について(青葉)</p> <p>代表者の変更届 誓約書5通(事業部)</p> <p>高速道路の土地貸借期間変更について(総務)</p> <p>8/24理事会・8/19監事監査について(執行部)</p> <p>利用者利用契約について(せせらぎ)</p> <p>利用者利用契約について(相談・活動)</p> <p>認定調査の請求について(相談)</p>
6月11日	
7月2日	
7月19日	
8月5日	
8月16日	
9月10日	

理事長・常務理事伺事
項・専決事項

	委託金・補助金の請求について(相談・活動)	
	非常勤職員の契約及び契約内容の変更について(事業部) GH・就労多機能	
9月10日	トヨタレンタカー変更 個別カードの申込みについて(就労多機能)	
	年賀寄付金配分事業新車注文書押印について(就労多機能)	
	車輛名義変更の為の押印について(GH)	
	職員配置変更による体制届の変更について(就労多機能)	
	山本養峰へ土地貸与について(総務部)	
	せせらぎ壁・屋根改修の為、業者選定の為の理事會書面決議について(総務部)	
9月20日	ハイエース、つぐとつ・ひまわりの自動車税減免申請(就労多機能)	
	せせらぎ壁・屋根改修の為、業者選定の為の理事會書面決議 報告(総務部)	
	認定調査業務の請求について(相談やすらぎ)	
	認定調査業務委託契約の変更請求について(相談やすらぎ)	
	利用者利用契約(多機能)	
	開発局食堂申請書の押印について(就労多機能)	
9月30日	ワークメイト変更届の押印について(就労多機能)	
	GH第2せせらぎ賃貸契約(変更の為)の押印について(GH)	
	塗装改修工事 西條産業との契約書の押印について(せせらぎ)	
	塗装改修工事 工事管理業務委託契約書の押印について(せせらぎ)	
	利用契約2件(相談やすらぎ)	
10月18日	認定調査10月分 請求書(相談やすらぎ)	
	消防用設備について(稲穂地区)	
	山本養峰への土地貸付について(総務部)	
	駐車場整備業者選定について(せせらぎ)	
	せせらぎ塗装改修工事の追加工事について(せせらぎ)	
	年賀寄付金助成事業(ハイエース)完了報告(総務・総務)	
	ハイエース車両事故報告(就労多機能)	
	職員処遇の改善と特別処遇改善加算について	
	ひまわり荘土地購入について	
	理事會へ向けて(内部監査についてなど)	
11月5日	利用契約2件(つぐとつ・ひまわり)	
	利用契約2件(青葉)	
	コピー機のリースについて(総務部)	
	利用契約1件(相談やすらぎ)	
	利用者利用料(マイウェイ・ワークメイト)	
	利用者利用料(GH)	
	車両リースについて(GH)	
	運営資金の借入れについて(マイウェイ・ワークメイト)	
	運営資金の繰入れについて(活動やすらぎ)	
	認定調査料について(相談やすらぎ)	
12月2日	駐車場の除雪委託について(つぐとつ・ひまわり)	
	積立金取り崩しの為、理事會の書面決議について(総務)	
	評議委員會書面決議事録(定款変更承認の為)(総務)	
	理事會・評議委員會議事録(総務)	
	GHひまわり荘:土地建物贈与について(総務)	
	税務調査結果について(総務)	
	利用者利用契約1名(マイウェイ・ワークメイト)	
	利用者利用契約3名(つぐとつ・ひまわり)	
	利用者利用契約(相談やすらぎ)	
	認定調査請求について(相談やすらぎ)	
	活動センター第4期補助金の請求について(活動やすらぎ)	
	活動支援センターへの繰り入れについて(活動やすらぎ)	
	ノートパソコン寄贈申請について(マイウェイ・ワークメイト)	
12月25日	ひまわり財団からの助成金申入れ及び申請について(せせらぎ)	
	リース車両申し込みについて(せせらぎ)	
	堀谷地区除雪委託について(せせらぎ)	
	青葉休憩所・排煙窓の修繕について(せせらぎ)	
	自動車税免除申請について(つぐとつ・ひまわり)	
	東日本高速道路側の土地整備完了届について(総務部)	
	理事會書面開催・修繕積立金取崩しについて(総務部)	
	定款認可申請書に提出について(総務部)	

1月15日	<p>共済会への助成申請について(総務部)</p> <p>GH世話人金澤職員の雇用契約の変更について(GH)</p> <p>不動産取得申請書の提出について(総務)</p> <p>利用者利用契約2名(つぐとと・ひまわり)</p> <p>利用者利用契約2件+3件(マイウェイワークメイト)</p> <p>利用者利用契約1件(相談やすらぎ)</p> <p>失踪による事故報告(せせらぎ)</p> <p>倫理規定について(総務部)</p>
2月5日	<p>つぐとと・ひまわり職員の契約時間変更について(つぐとと・ひまわり)</p> <p>利用者事故報告について(つぐとと・ひまわり)</p> <p>利用契約について(地活やすらぎ)</p> <p>就労支援多機能型指定更新に係る提出書類の押印について(就労支援多機能型)</p> <p>石橋病院より:退院支援の連携・協力の承諾について(せせらぎ)</p> <p>北海道精神障害者家族会連合会への推薦状について(総務部)</p> <p>馬主協会への助成金報告書について(総務部)</p> <p>3/7理事会・評議員会の案内について(総務部)</p>
2月28日	<p>認定調査請求について(相談やすらぎ)</p> <p>利用者利用契約について(相談やすらぎ)</p> <p>利用者利用契約について(せせらぎ)</p> <p>歳末たすけあい助成金報告書について(せせらぎ・青葉・多機能)</p> <p>住みかえによる再契約について(GH)</p> <p>馬主財団 助成金事業完了報告について(総務)</p> <p>車輻事故報告について(つぐとと・ひまわり)</p> <p>車輻事故報告について(GH)</p> <p>小樽後志成年後見センター 運営委員推薦状(総務部)</p>
3月18日	<p>小樽市との緊急一時保護の受託契約について(せせらぎ)</p> <p>運営規定改定のため、書面理事会開催について(GH幸)</p> <p>利用者利用契約について(相談やすらぎ)</p> <p>運営資金の繰入金の手入れについて(活動やすらぎ)</p> <p>賠償責任保険請求書に押印について(活動やすらぎ)</p> <p>非常勤職員の契約更新について(総務部)</p> <p>職員給与等級に算定について(総務部)</p>
3月26日	<p>認定調査業務の委託契約について(相談やすらぎ)</p> <p>相談支援事業の委託契約について(相談やすらぎ)</p> <p>相談やすらぎ改善報告書の押印について(相談やすらぎ)</p> <p>非常勤職員契約更新(一部修正)について(総務部)</p> <p>時間外労働(36協定)、給与規定・パートタイム・就業規則の改定における職員 代表の選出(総務部)</p>

平成31（令和元）年度決算報告

総務部長（統括会計責任者） 加藤慎治

1. P3.貸借対照表より

流動資産

H31 (R1)	H30	差
6045万	6291万	△246万

流動負債

H31 (R1)	H30	差
1057万	1287万	△230万

前年比流動資産が246万円減少しておりますが、一方流動負債も230万円減少しております。流動資産が流動負債を大きく上回っており、かつ流動資産・負債の差は前年と横ばいであるといえます。固定負債としては、退職共済会への給付費引当金のみとなっております。

積立金について

平成31年度はせせらぎ寮壁・屋根塗装修繕のために、修繕積立金843万円を取り崩しております。また一方、修繕積立280万、人件費積立150万を予算どおり積立てております。

2. A3資料 平成31年度全期実績・予算・前年対比より

当期資金収支差額合計は、+16万円となり、前年度の-141万円からは回復することができました。

福祉サービス等収入が約1000万円上昇の一方、人件費も約900万円上昇しております。準職員の登用、非常勤職員の採用、昇給が主な上昇要因です。

事務費が前年比約700万円上昇しております。せせらぎ壁屋根塗装・修繕工事（1020万円）が事務費として本部に計上されている為です。

このイレギュラーな出費を除くと、実質的に事務費は前年より約300万円減少しております。一方、事業費も400万円ほど上昇しております。これはH31年度に科目修正を行いこれまでの事務費に計上していた科目を事業費に計上したことによるものが多く占めます。事業・事務費を合計してみると100万円の増加でありほぼ横ばいの支出としてみて取ることができます。

次年度は、大きな修繕計画はなく、人員の新たな採用も計画ありません。職員給与改善・

ベースアップに相当する人件費は上昇しますが、あらたな処遇改善加算収入を見込めます。費用は微増で留まるかと思います。一方、利用率から見ると給付金収入を上昇させる余地はあり、この事は3か年の事業計画での重要な取り組み・課題となっております。

3. A3 資料 H21-H31 経営状況の推移より

	H23	H31	差額
福祉サービス等収入	144,487,906 円	226,225,442 円	81,737,536 円

H23-H31 年度（8年間）に至るまで、福祉サービス等収入が毎年約 1000 万円ずつ増加しております。（約 8173 万円増）

	H23	H31	差額
就労支援事業収入	6,616,252 円	12,317,871 円	5,701,619 円

同期間で、就労支援事業の収入も約 2 倍の伸びとなっております。

	H23	H31	差額
人件費支出	91,969,864 円	137,454,133 円	45,484,269 円

同期間の間に、常勤職員 6 名、非常勤職員 7 名（常勤換算値）が増員しております。

	H23	H31	差額
事務費	27,641,949 円	26,165,282 円	
事業費	20,808,812 円	52,642,033 円	
計	48,450,761 円	78,807,315 円	30,356,554 円

	H24	H31	差額
積立資産（人件+修繕）	20,000,000 円	29,136,161 円	9,136,161 円

事業の成長の動向について

福祉サービス事業等収入を上回らない範囲で、人件費+事業事務費が推移しており、積立金を積み立てた上でおおむね収支均衡が図れる状態が続いています。全体的には無借金で安定しているとみて取れます。しかしながらどの年度も大きな利益が出ている年は少なく、設備投資等への計画的積立が将来に必要な対策として計画に織り込んでおります。